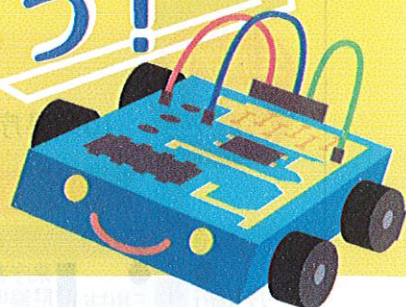


# プログラミィンクカーを 作って走らせよう!

2020年から小学校でのプログラミング教育が必修になりました。  
論理的な思考力や問題解決力を養うために、  
授業よりも発展的なロボットプログラミングを体験してみましょう!



## 第1回 8月4日(水)14:00～15:30 「プログラミングカー製作」

スマートフォン、デジタルカメラ、電子レンジ、洗濯機、自動車など身の回りの電気で動くもののほとんどにマイクロコンピュータ(マイコン)が使われています。マイコンやセンサについて解説した後、マイコンを搭載したプログラミングカーキットを組み立てて、机の上から落ちないロボットを製作します。

## 第2回 8月11日(水)14:00～15:30 「動作プログラミング」

第1回に製作したロボットを使って、人が操作することなくロボットが自分で考えて移動するようにプログラミングを行います。使用する統合開発環境(Palette IDE)の使い方の解説と簡単なプログラミングを一緒に行いながら、ロボットを思い通りに動かしましょう。

- 対象：小学5年生～中学生 ※保護者の同伴参加可能  
(2回とも参加できる方に限ります)
- 定員：15名
- 会場：山梨県防災新館1階 オープンスクエア
- 受講料：無料
- 教材費：3000円(キット代・初回一括払い)
- 申込み方法：電話・FAX・Eメール・HP
- 申込み締め切り：7月28日(水)

※申込み締め切り後にキャンセルはできません。締め切り後に参加できなくなった方や、当日欠席された方は、後日、教材費(3000円)を山梨県生涯学習推進センターに持参し、教材と引き換えていただきます。  
※必ず事前申込みをお願いします。事前申込みなく当日参加することはできません。  
※感染防止対策(検温・体調確認・手指消毒・マスク着用など)を行った上での受講をお願いします。

わたなべ ひろみ  
講師：渡辺 寛望 氏

2008年3月山梨大学大学院博士課程修了。  
山梨大学工学部メカトロニクス工学科の助教  
としてデジタル回路などの授業を担当。

### 《持ち物》

- ☆ノートパソコン  
(Windows 8/8.1/10、  
Type-AのUSBポートがあるもの)
- さし口がこの形のもの
- ☆マウス
- ☆ノートパソコン用の電源アダプタ
- ☆単4電池3本
- ☆はさみ
- ☆プラスドライバー(No.2のサイズ)  
※わからなければ家にあるプラスドライバーでOK
- ☆筆記用具



## 山梨県生涯学習推進センター

〒400-8501 甲府市丸の内1-6-1 山梨県防災新館やまなしプラザ内  
TEL: 055-223-1853 FAX: 055-223-1855  
E-Mail: llcenter@yamanashi-bunka.or.jp  
HP: <https://www.manabi.pref.yamanashi.jp/center/>



Twitter Facebook  
「山梨県生涯学習推進センター」で検索

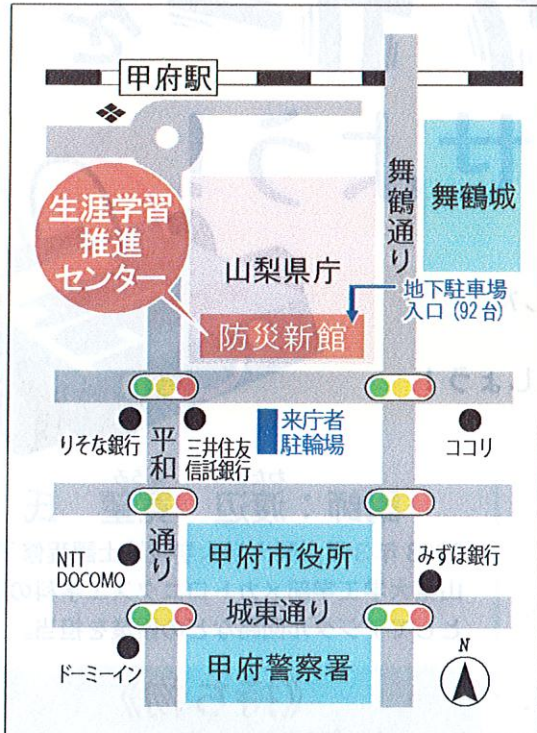


HP

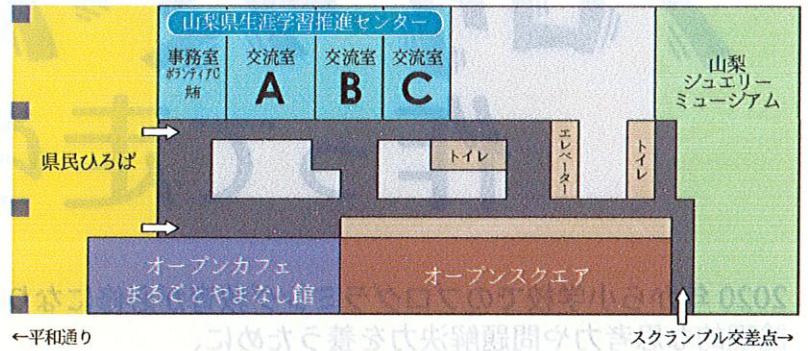
Facebook

Twitter

## 山梨県生涯学習推進センター



## 防災新館1階やまなしプラザ平面図



- 山梨県庁防災新館1階  
山梨県甲府市丸の内1-6-1  
JR甲府駅南口より徒歩5分
- 有料駐車場完備  
受講者は1時間無料。  
以降は自己負担。(30分ごとに150円)  
ただし、障害者手帳提示で料金免除となります。
- 駐輪場は防災新館南側道路向いにございます。

## 生涯学習講座

### 「プログラミングカーを作って走らせよう！」

### 受講申込書

氏名(フリガナ)

電話番号

学年 / 年齢      小学 ・ 中学 (   ) 年生 / (   ) 才

保護者の同伴      有 ・ 無

ご記入の上、このままFAXして下さい。

055-223-1855